

10 | ヨーロッパ人との出会い

歴史の流れをおさえよう!

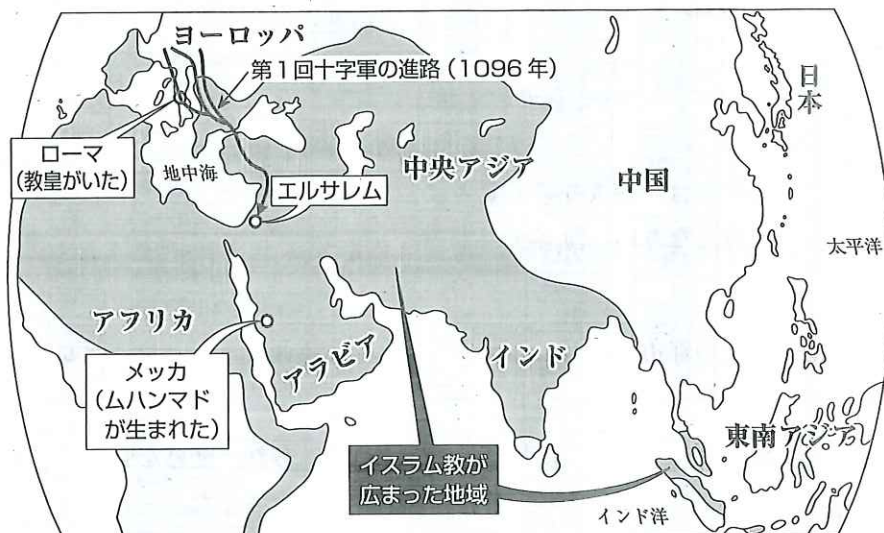
ローマ教皇きょうこうは、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪い返すために十字軍じゅうじぐんを遠征させたが、失敗した。しかし、その影響でヨーロッパにイスラム諸国の進んだ技術や文化などが伝わった。商人の活動が盛んであったイタリアでは、ルネサンスという新しい風潮が生み出された。この時代の技術や科学の進歩は、新航路開拓を可能にし、大航海時代だいかうかいじが始まる一因となった。また、ルターらが教皇やカトリック教会を批判する宗教改革しゅうきやうかいかくを進めた。このような背景の中、16世紀半ば、日本に鉄砲やキリスト教が伝わった。

Ⅰ 十字軍の遠征とルネサンス、宗教改革 [図1, 2]

(1) イスラム教の広まり

〔図1〕イスラム教の広まり(1500年頃)と第1回十字軍の進路

610年頃、ムハンマドが開いたイスラム教は、1500年頃には、北アフリカから地中海に面するヨーロッパの一部、中央アジア、インド、東南アジアにまで広まった〔図1〕。



(2) 十字軍の遠征

① 6世紀以降の西ヨーロッパでは、ローマ教皇を中心としたカトリック教会が、新しく成立した国々の王と結び付き、力を伸ばした。

② 教皇は、イスラム勢力から聖地エルサレム〔図1〕を奪い返そうとした。そして、各国の王によびかけて、十字軍という組織を1096年からたびたび遠征させたが、結局は失敗した。

(3) ルネサンス

① 十字軍の影響で、ヨーロッパとイスラム世界が接触し、イスラム世界の進んだ文化がヨーロッパに伝わった。
② ヨーロッパの生活や文化は、カトリック教会の影響を受けていた。しかし、14世紀頃、古代ギリシャやローマのような人間らしい個性や自由を表現した文化を復興させようとする風潮が広まった。これをルネサンス(文芸復興)という。ルネサンスは、十字軍の遠征以降にイスラム文化の影響を受け、学問や芸術が

↳ レオナルド・ダ・ビンチやミケランジェロが活躍

盛んになったイタリアで始まり、16世紀には全ヨーロッパに広まった。

③ 羅針盤の改良や天文学、地理学などの科学の進歩は、長距離の航海術を発達させた。

↳ 大航海時代 (p.94) の始まり

④ 活版印刷術が発達したことで、書籍を早く簡単につくることができるようになり、さまざまな思想や新しい知識、聖書などが広く普及していった。

↳ 活字(一文字ずつ作成された文字のハンコ)を文になるように並べて印刷する技術

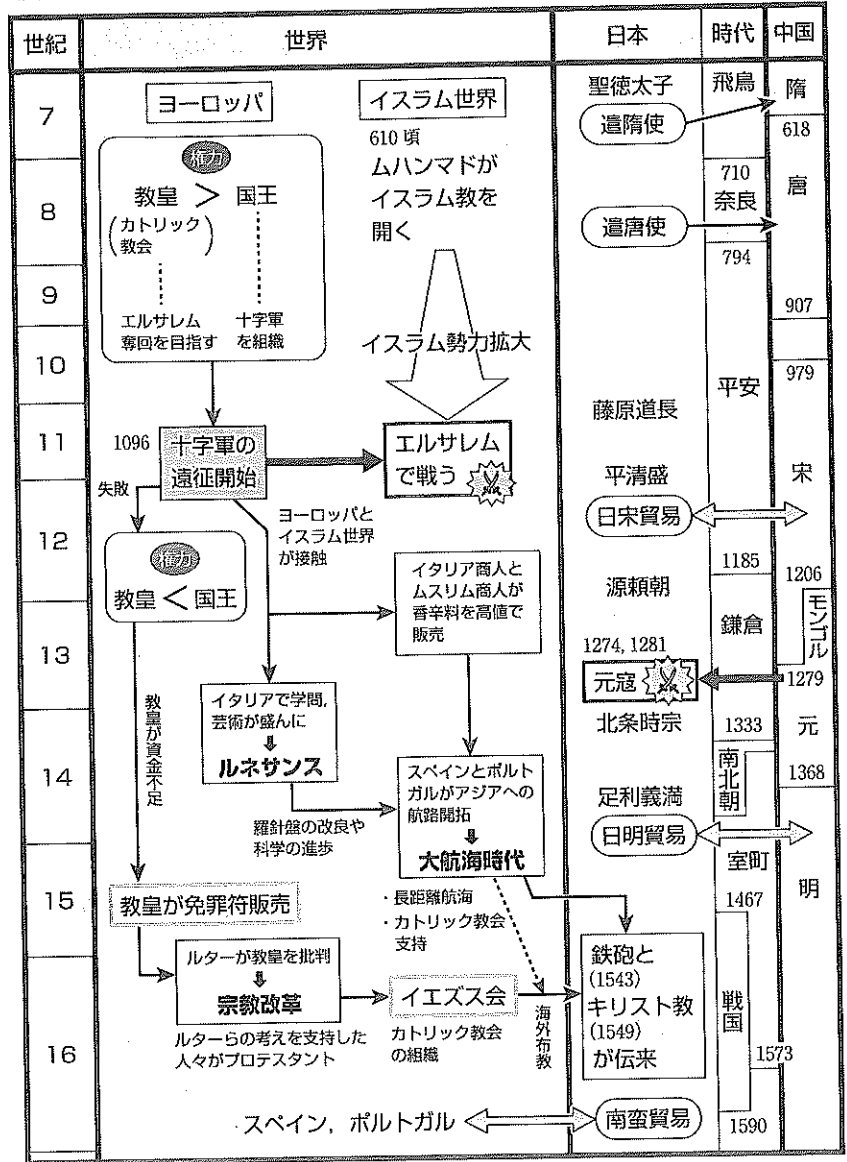
(4) 宗教改革

① 十字軍の失敗で、教皇やカトリック教会は力が衰え、資金不足に陥るようになった。そして16世紀初め、教皇は大聖堂の修築に使う資金を集めるために、免罪符とこの札を買うと罪が軽くなるという札を売り出した。

② 1517年、ドイツのルターは、免罪符の販売に反対して「聖書だけが信仰のよりどころである」と主張し、宗教改革を始めた。スイスでは、カルバンが「人は神の救いを信じ、仕事に励むべきだ」と主張した。これらの考えを支持したキリスト教徒をプロテスタントとよぶ。

③ 宗教改革に対抗するため、カトリック教会内部でも改革が進められた。その中心となったイエズス会という組織は、海外布教に尽力した。

(図2) 7~16世紀の世界と日本の歴史の流れ



TRY 1 次の①~⑫にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) ムハンマドが開いた(①)は、1500年頃には北アフリカから東南アジアにまで広がっていた。
- (2) 6世紀以降の西ヨーロッパでは、(②)を中心とした(③)教会が力を伸ばした。②は、イスラム勢力から聖地(④)を奪い返すために(⑤)を遠征させたが、失敗した。
- (3) 14世紀頃、ヨーロッパでは古代ギリシャやローマのような人間らしい個性や自由を表現した文化を復興させようとする風潮が広まった。これを(⑥)(文芸復興)という。⑥は、十字軍の遠征以降にイスラム文化の影響を受け、学問や芸術が盛んになった(⑦)で始まった。
- (4) 16世紀初め、ローマ教皇は大聖堂の修築に使う資金を集めるために、(⑧)という札を売り出した。
- (5) ドイツの(⑨)は免罪符の販売に反対し、(⑩)を始めた。⑨やカルバンの考えを支持したキリスト教徒を(⑪)とよぶ。カトリック教会でも改革が進められ、(⑫)という組織は海外布教に尽力した。

①	②	③	④ 教会
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩	⑪	⑫

2 大航海時代 [図1]

15～16世紀にかけて、ヨーロッパ人は新航路を開拓していった。この時代を大航海時代という。

(1) アジア進出の目的

十字軍の影響で結び付いたムスリム商人とイタリア商人は、^{こうしんりょう}香辛料などのアジアの産物を、高値でヨーロッパの人々に売っていた。そこでスペインとポルトガルは、キリスト教を広めつつ、商人を通さず香辛料を直接手に入れようと、アジアへの新航路開拓へと乗り出した。
 ↳ 肉の調理や保存に利用される。こしょうなど
 ↳ 両国はカトリック教会を支持

(2) 新航路の開拓と世界への進出 [図1] 16世紀初めの世界

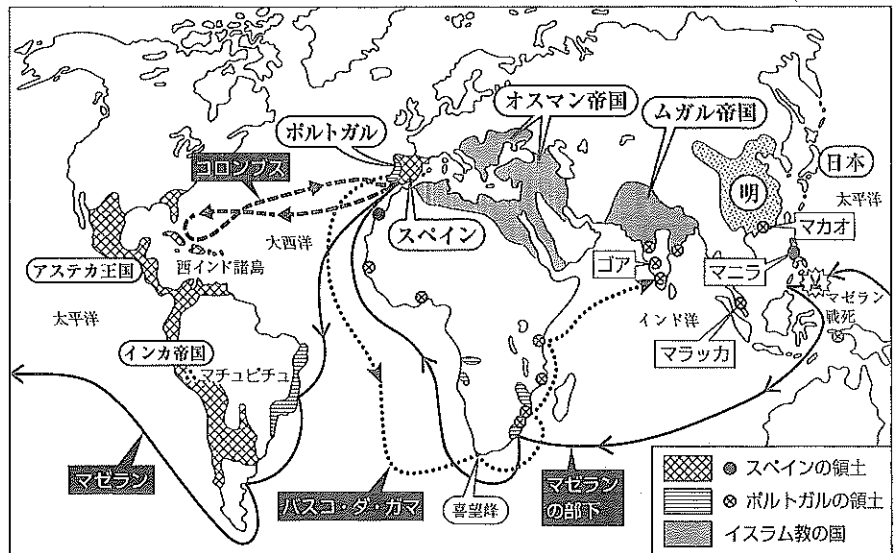
① スペイン (西回り)

1) 1492年、コロンブスは大西洋を西に進めばアジアに着くと考えて出航し、アメリカ大陸付近の西インド諸島に到達した。

2) マゼランの船隊は西回りで世界一周を果たした(1519～22年)。

3) その後、スペインは南北アメリカ大陸に進出し、アステカ王国やインカ帝国を滅ぼし、植民地とした。また、アフリカからの奴隷で労働力をまかない、銀や砂糖などをヨーロッパにもたらした。

② ポルトガル (東回り) … 1498年、^{なんたん きぼうほう}バスコ・ダ・ガマはアフリカ南端の喜望峰を回ってインドに到達し、アジアに行く航路を開いた。その後、ゴア (インド)、マラッカ (東南アジア)、マカオ (中国)などを拠点に、香辛料を中心とする貿易を行い、利益を得た。



3 鉄砲とキリスト教の伝来

(1) 鉄砲の伝来

① 1543年、^{たねがしま}種子島 (鹿児島県) に中国人の倭寇の船が漂着し、同乗していたポルトガル人が鉄砲を伝えた。

② その後、鉄砲は戦国大名に注目され、堺などで大量につくられた。鉄砲が広まると、戦いで鉄砲隊が活躍するようになり、城の構造も鉄砲に備えたものになった。

(2) キリスト教の伝来

① 1549年、^{せんきょうし}イエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエル [図2] が、キリスト教を広めるために来日した。信者はキリシタンとよばれ、戦国大名の中には、^{なんばんぼうえき}南蛮貿易の利益を期待してキリシタンになる者がいた (キリシタン大名)。1582年、^{おおともし}大友氏などのキリシタン大名は、布教の成果を示そうと

覚え方のヒント

[ポルトガルの新航路と世界進出]

ポルトー 回り

↓ 東

ポルトガルは東回り、スペインは西回り

[図2] フランシスコ・ザビエル



するイエズス会のすすめに応じ、ローマ教皇のもとにてんしやうけんおう しやうねん しせつ天正遣欧(少年)使節を派遣した。

- ② その頃、なんばんじん南蛮人がたびたび来航した。そして、中国産の絹や、ヨーロッパの鉄砲、火薬、時計、ガラス
 ↳ スペイン人やポルトガル人
 製品などを日本にもたらし、日本から銀などを持ち帰った。このような南蛮人との貿易を南蛮貿易と
 いう。
 ↳ 主に石見銀山(島根県)で産出

TRY 2 次の①～⑤にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 十字軍の影響で結び付いたムスリム商人とイタリア商人は、肉の調理や保存に利用される、こしょうなどの(①)を、高値でヨーロッパの人々に売っていた。
 (2) 1492年、(②)は大西洋を西に進めばアジアに着くと考えて出航し、アメリカ大陸付近の西インド諸島に到達した。
 (3) 1519～22年にかけて、(③)の船隊は西回りで世界一周を果たした。
 (4) スペインは南北アメリカ大陸に進出し、アステカ王国や(④)を滅ぼし、植民地とした。
 (5) 1498年、(⑤)はアフリカ南端の喜望峰を回ってインドに到達した。

①
②
③
④
⑤

TRY 3 次の①～⑩にあてはまる語句を答えなさい。

- (1) 1543年、(①)という島に倭寇の船が漂着し、同乗していた(②)人が(③)を伝えた。また1549年、(④)という組織の宣教師(⑤)がキリスト教を日本に伝えた。キリスト教信者は(⑥)とよばれた。
 (2) 1582年、大友氏などのキリシタン大名は、ローマ教皇のもとに(⑦)を派遣した。
 (3) 日本に来航したスペイン人やポルトガル人は(⑧)とよばれた。⑧は、日本に鉄砲、火薬、時計などをもたらし、日本から(⑨)などを持ち帰った。このような⑧との貿易を(⑩)とよぶ。

①	②	③	④	⑤
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

歴史の流れをおさえよう! 10 次の①～⑤にあてはまる語句を答えなさい。

ローマ教皇は、イスラム勢力から聖地エルサレムを奪い返すために(①)を遠征させたが、失敗した。しかし、その影響でイスラム諸国の進んだ技術や文化が広まったイタリアでは、(②)という新しい風潮が生み出された。②の時代の技術や科学の進歩は、新航路開拓を可能にし、(③)時代が始まる一因となった。また、ルターらが教皇やカトリック教会を批判する(④)を進めた。
 このような背景の中、16世紀半ば、日本に鉄砲や(⑤)教が伝わった。

①
②
③
④
⑤

記述式問題に挑戦! 1549年にイエズス会のフランシスコ・ザビエルが来日した。その目的を答えなさい。
 [群馬改]

世紀▶	B.C.	1～3	4～6	7	8	9～12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
旧石器	縄文	弥生	古墳	飛鳥	奈良	平安	鎌倉	南北朝	室町	安土桃山	江戸	明治	大正	昭和	平成、令和

